



2025年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月10日

上場会社名 メディアファイブ株式会社
コード番号 3824 URL <https://www.media5.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 活
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 川上 隆幸
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 092-762-0555

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日～2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	447	7.0	1		5		6	
2024年5月期第1四半期	480	11.0	13		13		9	

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 6百万円 (%) 2024年5月期第1四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	6.73	
2024年5月期第1四半期	10.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期第1四半期	678	353	52.0	375.69
2024年5月期	716	359	50.2	382.70

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 353百万円 2024年5月期 359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期		0.00		0.00	0.00
2025年5月期					
2025年5月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日～2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	943	0.5	2		7		9		10.26
通期	1,865	1.6	11	7.0	5	10.6	1	63.3	1.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期1Q	986,000 株	2024年5月期	986,000 株
期末自己株式数	2025年5月期1Q	46,000 株	2024年5月期	46,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年5月期1Q	940,000 株	2024年5月期1Q	940,000 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により、国内景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、海外紛争の長期化による資源価格の高騰、円安の進行等、経済活動に急激な影響を与える要因が払拭されておらず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）に対する投資需要は継続しており、社会全体としてIT活用の流れが一層増加し、慢性的にIT人材が不足している状況にあります。

このような環境の中、当社グループでは、2024年3月に東京支店を銀座から秋葉原へ移転し、人材確保・育成のための先行投資として2024年3月にITエンジニア育成研修の拡大を目指し、「アキバ・テックドリーム・アカデミー」を開校、未経験者や新規学卒者を積極的に採用し、育成に注力しております。また、技術力の向上、ワークライフバランスの向上を図ることで、優秀な人材の囲い込みを図っております。加えて子育て世代の両立支援をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの一環として「メディアファイブ保育園薬院」の運営も行っており、地域貢献度の向上にも寄与しております。

主要事業であるSES事業は、ITエンジニアの需要が高まっていることを背景として、新規取引先の獲得及び既存取引先における契約単価交渉を行ってまいりました。

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、内装工事等の案件を手掛けております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高447,308千円（前年同四半期は480,897千円）、売上総利益167,181千円（同175,618千円）、営業損失1,741千円（同13,542千円の営業利益）、経常損失5,925千円（同13,000千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失6,322千円（同9,455千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①SES事業

主要事業であるSES事業は、高度IT人材の育成、技術力向上に注力するとともに、取引先への契約単価交渉や戦略的な配置転換を行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は369,714千円（前年同四半期は381,100千円）、セグメント利益は79,367千円（同100,125千円）となりました。

②ソリューション事業

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、中規模・小規模のシステム開発案件の受注、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスの提供を安定的に行っております。また、今後の業容拡大を目指し営業活動に注力してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は56,987千円（同65,931千円）、セグメント利益は13,935千円（同22,317千円）となりました。

③工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は20,692千円（同34,395千円）、セグメント損失は1,284千円（同679千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は678,881千円(前連結会計年度末は716,756千円)、うち流動資産530,069千円(同567,853千円)、固定資産148,812千円(同148,903千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金322,951千円(同372,836千円)、売掛金164,112千円(同153,395千円)、仕掛品16,532千円(同15,229千円)、前払費用13,863千円(同15,212千円)等です。固定資産については、有形固定資産17,710千円(同16,144千円)、無形固定資産9,024千円(同9,716千円)、保険積立金19,530千円(同19,530千円)、敷金及び保証金51,070千円(同51,439千円)、繰延税金資産41,628千円(同41,602千円)等です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は325,731千円(同357,016千円)、うち流動負債224,091千円(同252,256千円)、固定負債101,640千円(同104,760千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金19,597千円(同9,583千円)、短期借入金15,000千円(同15,000千円)、未払金20,649千円(同18,871千円)、未払費用36,880千円(同123,085千円)、未払消費税等34,154千円(同28,058千円)、賞与引当金36,736千円(前連結会計年度末の計上なし)、預り金33,852千円(同20,454千円)等です。固定負債については、長期借入金101,640千円(同104,760千円)です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は353,150千円(同359,740千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	372,836	322,951
売掛金	153,395	164,112
仕掛品	15,229	16,532
原材料及び貯蔵品	255	245
未収入金	7,854	8,066
前払費用	15,212	13,863
その他	3,858	5,146
貸倒引当金	△790	△847
流動資産合計	567,853	530,069
固定資産		
有形固定資産	16,144	17,710
無形固定資産	9,716	9,024
投資その他の資産		
長期前払費用	2,212	2,122
保険積立金	19,530	19,530
敷金及び保証金	51,439	51,070
従業員に対する長期貸付金	2,243	1,710
繰延税金資産	41,602	41,628
その他	6,014	6,014
投資その他の資産合計	123,042	122,077
固定資産合計	148,903	148,812
資産合計	716,756	678,881
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,583	19,597
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	18,720	18,720
未払金	18,871	20,649
未払費用	123,085	36,880
未払法人税等	9,681	2,226
未払消費税等	28,058	34,154
賞与引当金	—	36,736
契約負債	7,918	5,207
預り金	20,454	33,852
その他	880	1,066
流動負債合計	252,256	224,091
固定負債		
長期借入金	104,760	101,640
固定負債合計	104,760	101,640
負債合計	357,016	325,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	198,925	198,925
資本剰余金	164,625	164,625
利益剰余金	5,013	△1,576
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	359,740	353,150
純資産合計	359,740	353,150
負債純資産合計	716,756	678,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	480,897	447,308
売上原価	305,278	280,126
売上総利益	175,618	167,181
販売費及び一般管理費	162,075	168,923
営業利益又は営業損失(△)	13,542	△1,741
営業外収益		
受取利息	47	42
保育事業収益	10,992	12,280
雑収入	—	262
営業外収益合計	11,039	12,585
営業外費用		
支払利息	136	290
保育事業費用	11,444	12,428
地代家賃	—	4,051
営業外費用合計	11,581	16,770
経常利益又は経常損失(△)	13,000	△5,925
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	13,000	△5,925
法人税、住民税及び事業税	304	305
法人税等調整額	3,240	90
法人税等合計	3,545	396
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,455	△6,322
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9,455	△6,322

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,455	△6,322
四半期包括利益	9,455	△6,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,455	△6,322

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	SES事業	ソリューション事業	工事関連事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	381,100	65,401	34,395	480,897
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	529	—	529
計	381,100	65,931	34,395	481,427
セグメント利益又はセグメント損失(△)	100,125	22,317	△679	121,762

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	121,762
セグメント間取引消去	△144
全社費用(注)	△108,076
四半期連結損益計算書の営業利益	13,542

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	SES事業	ソリューション事業	工事関連事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	369,714	56,901	20,692	447,308
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	85	—	85
計	369,714	56,987	20,692	447,393
セグメント利益又はセグメント損失(△)	79,367	13,935	△1,284	92,018

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	92,018
セグメント間取引消去	300
全社費用(注)	△94,060
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,741

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	2,588千円	1,705千円